

# 緑化だより

No.40 平成21年7月号



ネムノキ 平成20年7月10日撮影

○春の緑化写真コンクール

○研修会・イベント紹介

○花だより

○お知らせ・ご案内

**生き物いっぱい 自然いっぱい**

**広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園**

**〒732-0036 広島市東区福田町 166-2**

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

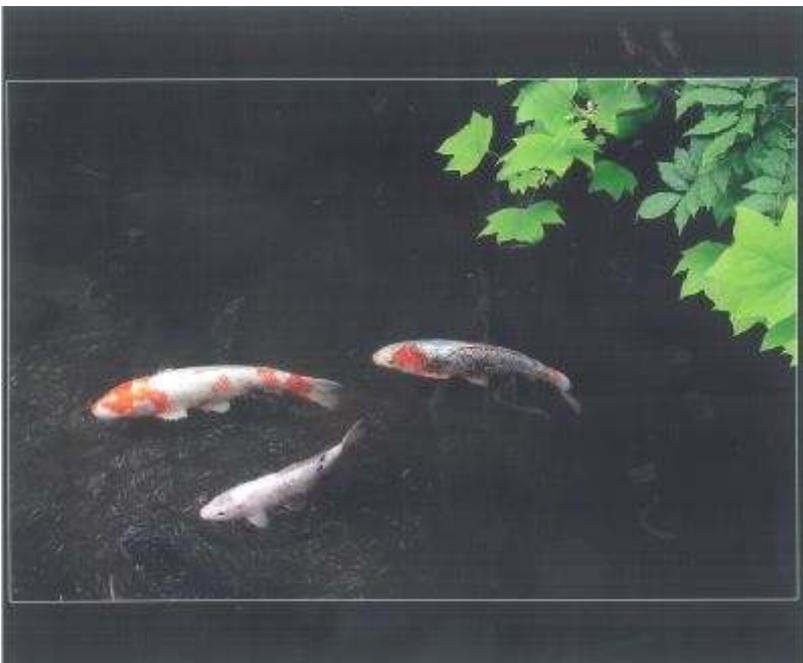
URL <http://ryokka-c.jp> E-mail [hiroshima@ryokka-c.jp](mailto:hiroshima@ryokka-c.jp)

# 平成21年度春の緑化写真コンクール 入賞作品決定!!

6月28日(日)に行った緑化研修会『初夏の写真教室』において、平成21年度春の緑化写真コンクールの審査を行い、入賞作品が決定しました。今回は、35名:76作品の応募があり、特選1名、入選3名、佳作5名の9名の方が入賞されました。引き続き、秋の緑化写真コンクールを実施いたしますので、皆様のご応募お待ちしております。

賞	作品主題	氏名 (敬称略)	賞	作品主題	氏名 (敬称略)
特選	なかよし	吉田 喜子	佳作	川面に映る新緑色	梶本 協二
入選	寂寥の花	岡島 幸子		朝日	黒瀬 正一
	園外保育	越野 晴義		語らい	高橋 孝之
	見上げてごらん	佐伯 佳正		花のオンパレード	伊勢 隆
				天高く	迫 早智子

## 特選



『なかよし』吉田 喜子

### 撮影者のコメント

のどかな春の陽気に誘われて、仲良く泳ぐ鯉を見て思わずシャッターを切りました。

講評:鯉の配置と新緑が良く、バランスが素晴らしい。水の反射もなく、鯉が引き立っている。明快に狙いが分かる写真である。

## 入選



『寂寥の花』岡島 幸子

### 撮影者のコメント

木立は雪に埋もれた中で、一輪咲いている花だけが凍えそうにも見える花が、なぜかカッとしようとも思え撮りました。

講評:情感がよく、雪の中に一輪のツバキが咲いている様子が心打たれる。冬の情景を映し出している。



『園外保育』越野 晴義

### 撮影者のコメント

恐る恐る木の上を渡る姿が大変なことをしている様で見ていた私が気をもみました。

講評:春の暖かい日差しの中で園児のほのぼのとした感じがでている。春らしい写真。



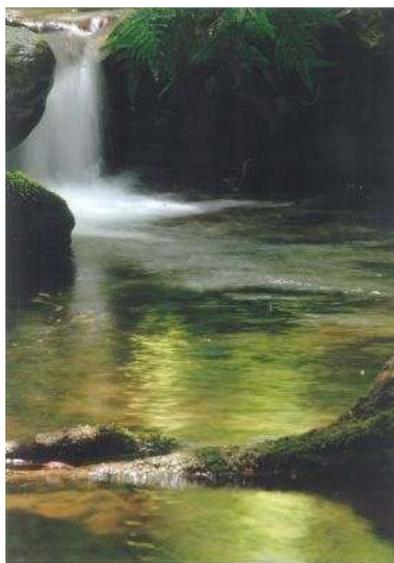
『見上げてごらん』 佐伯 佳正

撮影者のコメント

ユウゼンケヤキは3月に芽吹き、一気に美しい葉でドレスアップする。見上げると美しさが滲み出る樹である。

講評:新緑の勢いが感じられ、生き生きしている。構図もよく、新緑を捕らえている。

佳作



『川面に映る新緑色』 梶本 協二

撮影者のコメント

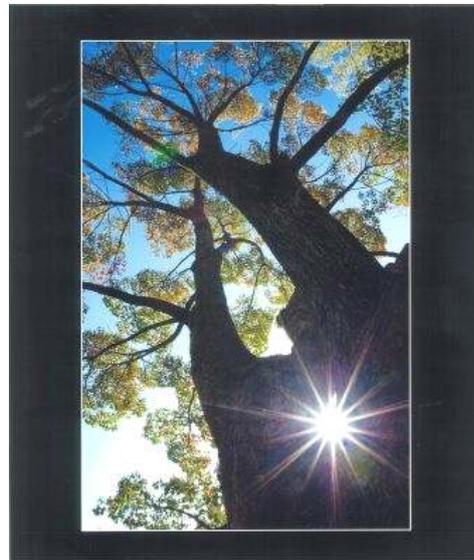
春到来、樹木の隙間から柔らかい朝日の光が輝いていた。

講評:幹の隙間からの光が素晴らしい。太陽の位置など配置もよく、充分に考えて撮影されている。

撮影者のコメント

小川に入り散策中、川面が新緑色になりきれいな光景でした。

講評:春の流れを感じることができ、心が癒される。水の反射で季節感がでている。

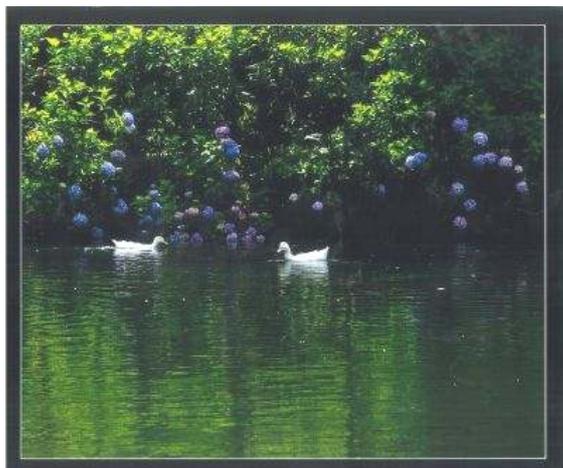


『朝日』 黒瀬 正一

撮影者のコメント

紫陽花の花の写真を撮ろうと緑化センターへ行った所、池の淵に咲いていました。添景が欲しいのでじっと待っていたら運よくあひるの夫婦?がやって来て何かを話している様でした。

講評:アヒルの向き、配置、アジサイの花と構図がよくほのぼのしている。撮影時間がよいので、日の当たり方がよい。



『語らい』 高橋 孝之



『花のオンパレード』 伊勢 隆

撮影者のコメント

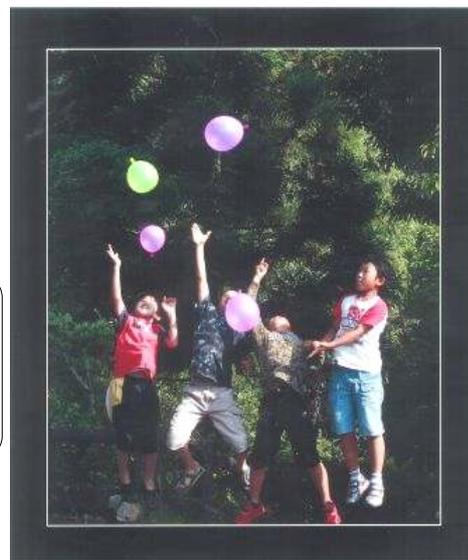
元気な子供さん 話をしながら声かけながら、イチ、ニー、のサン、シャッターチャンス

講評:子供達の元気さをはじめ、伸び伸びしている。楽しさが伝わってくる。もう少し背景を気にすると良くなる。

撮影者のコメント

お嬢さん(?)にお願いしてポーズをとってもらった。

講評:花が満開で春らしい写真であったが、少し露出オーバーである。プリントを上手にするともっとよくなる。



『天高く』 迫 早智子

# 花だより

## シャシャンボ ツツジ科スノキ属

ツツジ科に属する植物は多くあり、日本では約 22 属 108 種類とされています。緑化センターでは 6 属 24 種類を確認していますが、**シャシャンボ**はその中で最も遅く開花します。

**シャシャンボ**は、高さ 2～3m の常緑低木～小高木で、日本に分布しているスノキ属では珍しく常緑樹になります。葉は厚い革質で表面は光沢があります。花は 7 月頃、前年枝の葉腋から 5～10cm の総状花序を伸ばし、つぼ状の白い小さな花を下向きに沢山付けます。果実は 5～6mm の球形で 10 月頃に紫黒色に熟し、多少白色を帯びています。味は甘酸っぱく食べられます。

和名は、実が丸く小さくついている様子を『小さい坊や→小小ん坊(ササンボ)→シャシャンボ』と転訛したとされています。

スノキ属には、**ブルーベリー**も含まれます。**ブルーベリー**は、スノキ属シアノカス節に分類されている北アメリカ原産の落葉低木果樹の総称です。果実にアントシアニンが豊富に含まれており、目の網膜に良いとされていますが、効果は認められていないという報告もあり、色々と研究されているようです。最近では、ブルーベリーを生産される農家や庭木に植えられる方もいらっしゃいます。他家受粉性なので、開花時期が同じで複数品種を植えることで収量を増やすことができます。



シャシャンボの花



シャシャンボの葉

## 研修会・イベント紹介

○7月10日(金) 『7月の自然探勝』 10:00～12:00 管理事務所前集合

講師: 広島大学名誉教授 石橋 昇 先生

毎月第 2 金曜日に開催している植物観察会です。定期的に観察を行い、植物の変化を確認してみませんか。

○7月19日(日) 『夏のきのこ教室』 10:00～14:00 第 3 駐車場集合(鑑定会は学習室)

講師: きのこアドバイザー 川上 嘉章 先生

園内できのこ狩りを行った後、きのこを持ち寄り、きのこ鑑定会を行います。きのこを探して、名前を覚えましょう。きのこ採集用のカゴを持参してください。

## ♪☆お知らせ・ご案内☆♪

◎ 7,8月の土・日・祝日は閉園時間を1時間延長し、午後5時まで開園します

◎ 展示会のお知らせ 展示場所: レストハウス

○春の緑化写真コンクール作品展 7月3日(金)～7月30日(木)

春の緑化写真コンクールに入賞した作品と応募者各 1 点を展示します。すべて緑化センター内で撮影された写真です。

○紙粘土細工展 7月14日(火)～8月19日(水)

紙粘土で作られた、様々な作品を展示します。夏休みの自由課題として、宿題の参考にされては如何でしょうか。